



2024年6月28日

各 位

会社名: 株式会社 スタメン  
(コード: 4019 東証グロース)  
代表者名: 代表取締役社長執行役員 CEO 大西 泰平  
問合せ先: IR 担当  
(ir@stmn.co.jp)

## 当社主要株主が保有する 当社株式を用いたインセンティブプラン導入に関するお知らせ

当社の創業者であり主要株主である加藤厚史は、所有する当社普通株式の一部を、当社代表取締役に対するインセンティブプランとして活用するため、コール・オプション(譲渡予約権)設定契約(以下、「本契約」といいます。)を当社の代表取締役である大西泰平との間で締結することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 本契約の内容

当社は、2025年12月期の連結売上高3,000百万円の達成を目標として掲げています。本契約に基づき発生するオプション(以下、「本オプション」といいます。)は、同目標を達成し、今後、さらに高い売上高成長率を達成するために当社代表取締役に対して付与しており、本オプションの行使条件は、同目標に沿った内容となっております。

本契約は、加藤厚史が保有する当社株式1,200,000株(本オプションが全て行使された場合の最大株式数)を対象としており、2026年12月期の連結会計年度において、当期の業績目標に即した一定の業績を超えた場合に限り、2027年4月1日から2030年3月31日までの期間において、当社の役職員の地位を有していることを条件に行使することができ、1株当たり880円の価額で当社普通株式を譲り受けることができるものとされております。

#### 2. 本契約の目的

当社は、2022年11月14日付け「代表取締役の異動および役員を担当業務変更に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当社グループのさらなる成長につなげる迅速な意思決定を支えるために組織体制変更を行い、当社の創業者であり筆頭株主である加藤厚史から、共同創業者であり創業事業「TUNAG」事業の責任者である大西泰平へと代表権の異動を行っております。また、2023年12月21日付け「役員の変動等に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、2023年12月末をもって加藤厚史は当社グループ会社の代表取締役を退任いたしました。

このような状況の中、組織体制変更の目的等を踏まえ、次世代経営者が当社の非連続な成長と中長期の企業価値・株主価値の向上を目指す経営体制を構築することを目的として、本契約を締結することといたしました。

具体的には、次世代経営体制でのさらなる迅速な意思決定、非連続な成長と企業価値・株主価値の向上を実現するための強いリーダーシップの発揮による企業成長への士気をより一層高めるため、当社の創業者である加藤厚史が保有する当社株式を抛出し、一定の業績目標が達成できた場合にのみ、譲渡予約権を行使し、当社株式を譲り受けることができるインセンティブプランを導入しております。

以 上